

平成 24 年 安全衛生管理・活動計画

平成 24 年 1 月 1 日
宝石油機工株式会社

1. 安全管理・活動モットー

「いつでも、どこでも基本」

2. 日常行動の合言葉

「大きな声で」

- ・大きな声であいさつ
- ・ // 注意、呼びかけ
- ・ // 返事、確認・唱和

4. 実施事項

3. 基本方針

- (1) 現場作業に密着したわかりやすい活動を継続して行う。
- (2) 社員全員で、一人ひとりが主役（当事者）として取り組む。
- (3) 面子、形式にこだわらず、他者の声に耳を傾ける。

進捗状況確認会議
1. 安全衛生委員会
2. 業務総括会議

狙い	実施事項	実施内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
I. 基本ルール、基本行動を身に付ける	1. 所の安全活動に則した社内活動、周知と報告 2. 現場での問い掛け確認活動	1-1 安全衛生委員会の開催 ・所・名協会の安全活動を踏まえ、社として行う活動の周知と結果の報告 ・社・業務総括会議でフォロー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		2-1 管理者「問い掛け」パトロールの実施 ・パトロール時、KYと具体的対策について指揮者・作業者に質問、その場で確認・指導を行う 2-2 確認・指導内容の横展開 ・課別ミーティングにおいて他指揮者・作業者にも周知報告を行う													
	3. 4S+2S活動の徹底	3-1 「始業前・清掃活動」の実施 ・とにかく全員で行う ・TPM活動への展開													
		3-2 「大きな声で」活動 ・安全の基本ルール「厳守5か条」の唱和、「過去の事例」に学ぶ ・宝石油機工(株)「行動5原則」の唱和 1大きな声で 2キビキビ行動 3自分から挨拶 4明るい笑顔 5進んで清掃													
	II. 安全に強い人・組織になる	4. 安全衛生教育・勉強会 5. 作業標準の改訂、見直し	4-1 勉強会の開催 ・「安全作業が1ブック」からテーマを選定、指名された指揮者が講師を行う ・業務上「重要なテーマ」を選定、各分野の担当が講師を行う ・身近な作業を選定して「KYトレーニング」、トレーナー教育受講者が講師を務める			○						○			
5-1 作業標準書作成(非定常作業)・定常作業標準書見直し改訂 (1回/各課/月) ・対象作業と実務担当者を課長が選定、進捗をフォローする			○			○				○			○		○
6. 環境防災活動		6-1 環境・防災訓練の実施 ・火災・震災・油漏洩・異常水のテーマ別に実施		○							○			○	
III. 全員で職場の危険を排除する	7. 改善提案の推進 8. TAC活動	7-1 改善提案件数 6件/人/年 (全員対象)	安全衛生改善・作業改善提案活動提案(6件/人/年)												
		8-1 TAC活動推進 2件/担当者/年 (2件×担当者8名=16件)	TAC活動推進 (2件/担当者/年)												
IV. 製鐵所の一員としての迅速・的確な対応	9. 製鐵所・名協会活動との連動	9-1 期間活動への参加と自社での実施	都度実施												
		9-2 指示、伝達事項への対処と取り組み 朝礼・各課会議・安全衛生委員会と連動して実施	都度実施												
		9-3 2次会社管理 (適法管理・法令遵守支援)	適法管理実施												
			適法管理実施												
			監査												
			チェックリストによる自己診断												